

AXIS Camera Station 5

簡単で効率的な映像監視・入退管理ソリューション

AXIS Camera Station 5はパワフルかつ直感的なインターフェースで使いやすいため、誰でもシステムの管理、インシデント処理、高解像度の証拠の迅速な検索とエクスポート、物理的なアクセス管理を行うことができます。オペレーターインターフェースには、Live View、調査、エクスポート、第三者のプライバシー保護を目的とした映像編集、アクセス管理など、すべての主要機能が含まれています。AXIS Camera Station 5は、ネットワークカメラ、装着式カメラ、ドアコントローラー、ネットワークインターコム、スピーカー、分析機能などのAxis IP製品に最適です。Axisシリーズのレコーダーには、このソフトウェアがプリロードされています。AXIS Site Designerを使用することで、迅速かつ信頼性の高いシステム設計およびインストールが可能です。

- > 簡単で効果的な操作
- > 監視プラス物理的なアクセス制御
- > アクシスネットワーク製品向けに最適化
- > 強力な機能セット
- > システム設計のためのAXIS Site Designer



AXIS Camera Station 5

システム機能

サポート対象製品

Axisネットワーク製品:

ファームウェアバージョン4.30以降を搭載したネットワークカメラ、エンコーダ、PTZネットワークカメラ、サーマルカメラ

音声システム製品

ネットワークドアコントローラー

ネットワークインターコム

ネットワークI/Oリレーモジュール

レーダーシステム製品

装着式システム

対応Axis製品の全リストについては、AXIS Camera Station 5製品のサポートページを参照してください。

サードパーティ製品:

2N IPインターカムバージョン2.32.0以降

サードパーティ製の装置はIEC62676-2-31および

IEC62676-2-32規格に準拠し、かつONVIF Profile Sに適合する必要があります。

AXIS Camera Station Device Compatibility Toolを通じて検証された装置に対するサードパーティ製の装置の保証付きサポート。

ダイレクトRTSP URLによるビデオストリームの連続録画

ストレージ

Axis S seriesネットワークビデオレコーダーやアプリケーションス、ローカルハードドライブ、ストレージ用高性能NASなどの検証済みのAxisストレージ

録画データベースのサイズ制限なし (利用可能なディスク容量に依存)

地域の法的要件に応じてカメラごとに録画の保存期間を設定可能

SDカードを使用した装置でのフェイルオーバーによる録画は、AXIS Camera Station 5サーバーへの接続が予期せず失われた場合に発生します。

AXIS Camera Station 5サーバーへの接続が失われた場合にAXIS S30 Recorder Seriesでフォールバック録画。

アプリケーションプログラミングインターフェース

要請に応じて、認可パートナーはソフトウェア統合用のAPI¹を入手可能

設定

AXIS Site Designerプロジェクトからの設定インポートによる自動設定

クライアント

AXISセキュアリモートアクセスを使用した直接サーバーアクセスまたはリモートアクセスのためのWindows用クライアントアプリケーション

AXISセキュアリモートアクセスを使用した直接サーバーアクセスまたはリモートアクセスのためのiOS用およびAndroid用モバイルアプリ

300 GBのデータが含まれる、AXISセキュアリモートアクセス用の毎月のリレーデータ

マルチサーバーシステム

クライアントから複数のサーバーに同時に接続可能。

設置

AXIS Installation Verifierでシステムインストールをテストする

AXIS Installation Verifierによるシステムテストレポート

アラートタブ

アクションルールからシステムアラームとアラートを受け取る

アラーム録画へのリンク

セキュリティ

ローカルまたはWindowsドメインプロファイル、ユーザー (Active Directory) を使用して、パスワード保護のある複数のユーザーアクセスレベルを設定可能

サーバーと装置の間のHTTPS保護接続

サーバーとクライアント間のAES-256暗号化接続

すべての接続がTLS 1.2以上をサポート

スケジュール

カメラごとの録画およびアクションルール

アクセスコントロール: アクセスルールおよび識別プロファイルごと

上書きスケジュールのカスタマイズ

イベントトリガー

デバイスイベント、ACAPイベント、その他のイベント: AXIS Object Analytics、動体検知、システムイベントとエラー、入出力、アクションボタン、外部HTTPS、AXIS Perimeter Defender、ドアコントローラーによるアクセスコントロールイベント、サードパーティ製アプリケーションなど。

イベントアクション

録画、アラームの発生、電子メールの送信、ライブビュー、出力の設定、HTTP通知の送信、アクセス制御などのさまざまなアクション

イベントログ

アラームログ、イベントログ、監査ログ

1. アクセスコントロールのAPIはなし。

ライセンス

デバイスライセンス:

Axis装置および2N IPインターカム用Core Device License

Universal Device Licenseは、任意のタイプの装置、Axis、2N、互換性のあるサードパーティ製の装置、およびRTSPダイレクトURLに使用できます

アップグレードライセンス:

Core Device License to Universal Device License
30日間の試用版 (フル機能) からライセンス版へのアップグレードが可能

システムのヘルスモニタリング

プライベートネットワークおよびクラウド上の複数のシステム

検索

スマート検索²による物体検索とフリーテキスト検索²

録画にリンクされたアクセスコントロールイベント
AXIS License Plate Verifierによりキャプチャーされたナンバープレート

AXIS Speed Monitorによりキャプチャーされた速度
自動アクセスコントロールのブックマーク
ドアコントローラーでのオフラインイベントの自動バックアップ

ビデオ

ビデオ圧縮

H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile

H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル
MPEG-4

Motion JPEG

ビデオストリーミング

H.264、H.265、およびMotion JPEGにおいて、複数で且つ個別に設定可能なストリーム

フレームレートおよび帯域幅の制御

Axis Zipstreamテクノロジー (H.264、H.265)

H.264/H.265 ABR (連続録画の場合)

解像度

すべてのカメラ解像度をサポート (最大20メガピクセル、4K Ultra HDを含む)

フレームレート

Windowsクライアントのカメラごとに最大

180フレーム/秒

最大60フレーム/秒、1080pで30フレーム/秒、4Kで

iOSおよびAndroidのモバイルアプリに対応

パン/チルト/ズーム

マウス、キーボードまたはジョイスティックを使用したPTZカメラのコントロール

Axisカメラ用のエリアズーム

設定可能なホットキー

PTZ優先順位のサポート

ライブビュー

ライブビューを柔軟に構成可能、Axisコリドールフォーマット、複数のモニター、ホットスポット、カメラ/ビューシーケンス、サイトマップ、Webページ、デジタルPTZ、歪み補正、画面上のコントロールとアクションボタン

録画再生

カメラ単位での検索、日付・時刻による検索、タイムライン表示、スマート検索、ビデオスクラビング、ブックマーク、録画の削除を防止するロック機能を条件にした録画の検索

最大64倍速または1フレームずつの再生が可能

最大36台のカメラの同期再生

JPEG形式の単一画像

録画をエクスポート

手動およびスケジュールエクスポート

エクスポートする録画へのデジタル署名、再生用の専用ソフトウェア

エクスポート前に映像編集を追加して、第三者のプライバシーを保護できます。

サポート案件情報を管理するための問題レポート

ノートをビデオシーケンスに追加

ZIPにエクスポートする際のパスワード保護

ASF、MP4、MKVにエクスポート

音声

音声ストリーミング

Axisの装置向けの双方向、半二重、全二重通信 (装置が対応している場合)

単方向 (サードパーティ製のカメラ)

エコーキャンセルおよびノイズリダクション³

音声エンコーディング

AAC-LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726

ADPCM 8 kHz

- フリーテキスト検索機能は、Axisクラウドサービスに週1回接続し、AIモデルが将来の規制や要件に準拠するために更新が必要かどうかを確認します。フリーテキスト検索は、サーバー上ですべての処理をローカルで実行し、動画、画像、プロンプトテキストの送信にインターネット接続を使用することはありません。フリーテキスト機能の責任ある使用目的と使用の制限については、以下を参照してください。最小16GBのRAMが必要です。
- 全二重通信の場合は、エコーキャンセル機能が備わっていない装置ではヘッドホンを使用する必要があります。

アクセスコントロール

設定

カード所有者管理向けアクティブディレクトリ統合
ワイヤレスドアの設定
色分けされた印刷可能なPIN表付きのドアおよびゾーン設定
ドア設定のコピー
ドアアクセスの多要素認証
カスタマイズ可能なカードフォーマットおよびPIN長さ設定

カード所持者の管理

マルチサーバーシステムによるグローバルなカードホルダー管理
カスタマイズされたフィールド、写真、名前、ID、電子メール、ロックダウンの免除ルール、およびパスバック防止をサポートするカードホルダー
カード、PINおよび強制PIN、QRコード (動的/静的)、ナンバープレートをサポートする認証情報登録
カード所持者グループ
カード所持者とカード所持者グループの検索
10,000件のカード所持者、およびカード所持者ごとに5件の認証情報に対応

アクセス管理

カード所持者、ドア、スケジュールを組み合わせるアクセスルールを作成、編集。
スケジュールを適用して、最初の人への対応でドアロックを解除。

ドアダッシュボード

カード所持者名と写真の検証による最近のドア記録やブックマーク付きのドア記録
ドアの開放時間が長すぎる場合やドアのこじ開けなどでのドアアラーム
ドアの物理的状態およびロックの状態
システム概要とドアコントロール用のグラフィカルマップ

手動ドア制御

複数のドアやゾーンにロック、ロック解除、アクセス、および封鎖アクションを適用

セキュリティコントロール

アンチパスバック

ハードウェアのガイドライン

概要

詳細については、axis.comでAXIS Camera Station 5製品ページのハードウェアのガイドラインを参照してください。

拡張性

AXIS S30 Recorder Seriesは、AXIS Camera Serverの負荷を軽減します。詳細については、axis.comでAXIS S30レコーダーシリーズの製品ページを参照してください。
アクセスコントロールデバイスを備えたサーバーのみで最大1,000枚のドアに対応。

マルチサーバーシステム

上記よりもパフォーマンス要件が高いすべてのシステムでは、複数のサーバーを使用してください。さらにAXIS Camera Station 5のサーバーを追加し、各サーバーが上記の仕様内に収まるよう、サーバーごとの帯域幅の負荷を均等に振り分けます。

モニタリング

マルチスクリーンのサポート (グラフィックカードあたり最大4台のモニター) またはマルチ4Kストリーミングのサポートには、2GBを超える専用ビデオメモリを搭載したグラフィックカードの使用をお勧めします (HDMI 2.0またはDisplay Port 1.2に要対応)。例: NVIDIA®QUADRO®P620

概要

オプションのクラウドサービス

ライセンス管理、サーバーの監視、クラウドWebクライアント、装置の管理、ユーザー管理
Axisが提供するクラウドサービスとの互換性を確保するには、Axisの指示に従ってAXIS Camera Station Proサーバーを定期的に更新する必要があります。

オペレーティングシステム

新しいシステムでは、Windows 11をお勧めします。AXIS Camera Station 5は、以下にも対応しています。Windows 10、11
Windows Server 2016、2019、2022以降
対応しているすべてのオペレーティングシステムについては、axis.comのリリースノートを参照。

オプションアクセサリ

AXIS TU9001 Control Board
その他のアクセサリについては、axis.comを参照。

言語

英語、チェコ語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、韓国語、ロシア語、スペイン語、アラビア語、中国語 (簡体字)、中国語 (繁体字)、オランダ語、フィンランド語、ペルシャ語、ポーランド語、ポルトガル語 (ブラジル)、ルーマニア語、スウェーデン語、タイ語、トルコ語、ベトナム語、ヘブライ語